



## 福島、帰れぬ思いを汲み取る

メルトダウンした東京電力福島第一原発の事故で、福島県内の4市町村（浪江町、川俣町、飯館村、富岡町）に出されていた避難指示が3月末から4月にかけて解除された。避難指示は事故直後に11市町村に出されていたが、これによって対象区域の7割で解除されたことになり、政府や福島県による帰還政策が加速化される。

だが、帰還政策が進められたからといって、避難している人たちがこぞって故郷に戻るという訳ではない。避難先の学校に子どもが慣れ、戻っても買い物や病院への通院に不自由な生活を余儀なくされる。そうした理由から、先立って避難指示が解除された区域でも住民の帰還率は平均で10%台にとどまっているという。

今もなお4万人が県外に避難しており、なによりも放射能への不安が消えないことが帰還を思いとどまらせているのだろう。その背景にあるのは、年間積算線量が「20ミリシーベルト（mSv）以下」という避難指示解除の要件となった基準である。事故後、国は第一原発から半径20キロ圏内にある放射線量の高い11市町村に避難指示を出したが、年間積算線量に応じて帰還の見通しを示すため、2012年から翌13年にかけて避難区域を三つの区域に再編した。「帰宅困難区域」と、帰還を目指す「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」である。

避難指示を解除する区域を定め、東京電力による損害賠償の範囲を確定させる。区域の線引きにはそうした狙いがあり、これによって東京電力が払う慰謝料（1人月10万円）は2018年3月で打ち切りになる仕組みが決まった。そのうえで、除染によって年間積算線量が20mSv以下になり、インフラ整備の進んだ地域について国は2014年から順次、避難指示を解除していった。それにあわせて福島県は自主避難者への住宅の無償支援を打ち切る方針を打ち出した。

個人が受ける放射線被曝量をできるだけ抑えるため、国際放射線防護委員会の勧告に基づいて被曝線量の上限値である「線量限度」が設定されている。平常時の一般人について追加被曝線量は年1mSvと定められ、事故から復旧時は「年1～20mSv」とされている。国は避難指示解除にあたって、復旧時の最も緩い20mSvを採用したが、それは放射線を扱う業務の従事者と同じ上限値である。

ただし、放射線業務従事者の線量限度は5年間の年平均で20mSvであり、5年間で100mSvを超えてはならない。復興庁の有識者検討会で座長を務めた大西隆・日本学術会議会長は朝日新聞のインタビューで「年20mSvの環境で生活し続けた場合、線量の自然減衰を考慮しても、7年もすれば累積の被曝量はがん死亡率の増加が検出しやすくなる100mSvに達する恐れがある。帰還してずっと住むには、平常時の追加被曝線量の基準である年1mSvが望ましい」と指摘している。

原発事故をめぐる全国20カ所の裁判所で避難者らが集団訴訟を起こし、そのうち東京地裁では「年20mSv以下」の基準の是非が正面から争われている。あまりにも高い基準での解除では、若い世代が故郷に戻れないというのが原告たちの思いであり、帰還した人たちの健康が脅かされかねない問題でもある。司法に委ねるのではなく、国会が動くべきではないか。（野呂雅之）

### ★関西学院大学災害復興制度研究所人事

- ▽顧問 中林一樹（明治大学大学院政治経済学研究科特任教授）着任（4月1日付）
- ▽運営委員 阪智香（学長補佐・商学部教授）着任（4月1日付）  
林隆敏（学長補佐・商学部教授）退任（3月31日付）

### 日本災害復興学会 会員募集中!!

入会をご希望される方は、日本災害復興学会のHP(<http://www.f-gakkai.net/>)より「入会申込書」をダウンロードのうえ、下記の事務局まで郵送にてお申込ください。

#### (1) 申込書送付先

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155  
関西学院大学災害復興制度研究所内  
日本災害復興学会事務局  
TEL: 0798-54-6996

(2) 入会金 3,000円

#### (3) 学会費(年額)

- |         |        |         |             |
|---------|--------|---------|-------------|
| 1) 正会員  | 7,000円 | 3) 購読会員 | 6,000円      |
| 2) 学生会員 | 3,000円 | 4) 賛助会員 | 一口: 50,000円 |

### ■西宮上ヶ原キャンパス

### ■西宮聖和キャンパス



### ■神戸三田キャンパス



### ■大阪梅田キャンパス



阪急梅田駅茶屋町口から北へ徒歩5分  
〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19  
アプロースタワー14階  
TEL: 06-6485-5611

### ■関西学院東京丸の内キャンパス



JR東京駅八重洲北口から徒歩1分

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12  
サピアタワー10階  
TEL: 03-5222-5678



**関西学院大学**  
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY  
災害復興制度研究所

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号  
TEL: 0798-54-6996 FAX: 0798-54-6997  
<http://www.kwansei.ac.jp>  
URL: <http://fukkou.net/> E-mail: [kgu\\_fukko2005@fukkou.net](mailto:kgu_fukko2005@fukkou.net)